

令和元年度 平塚市大磯町二宮町一般廃棄物処理事務連絡会議 次第

令和元年5月15日(水)

午後4時～

平塚市役所 本館

4階 410会議室

あいさつ

事務連絡会議会長(平塚市副市長)

議題

1 平塚市大磯町二宮町との間におけるごみ処理に係る事務委託について

- | | |
|----------------------------------|-------|
| (1) 平成29年度費用負担の実績について | 【資料1】 |
| (2) ごみ焼却施設の整備運営に係る費用負担について(案) | 【資料2】 |
| (3) し尿処理に係る費用負担について(案) | 【資料3】 |
| (4) 資源物の処理に係る費用負担について(案) | 【資料4】 |
| (5) 不燃ごみ及び粗大ごみの処理に係る費用負担について(案) | 【資料5】 |
| (6) 剪定枝資源化施設の整備運営に係る費用負担について(案) | 【資料6】 |
| (7) リサイクルセンターの整備運営に係る費用負担について(案) | 【資料7】 |

2 その他

参考資料

参考1 「平塚市大磯町二宮町一般廃棄物処理事務連絡会議要領」

参考2 「平塚市大磯町二宮町一般廃棄物処理事務連絡会議傍聴要領」

平塚市大磯町二宮町一般廃棄物処理事務連絡会議委員等名簿

平成31年4月1日現在

	所 属	職 名	氏 名
会 長	平塚市	副 市 長	石黒 順一
副会長	大磯町	副 町 長	栗原 匡賢
	二宮町	副 町 長	府川 陽一
委 員	平塚市	環 境 部 長	<u>岸 正人</u>
		環 境 施 設 課 長	<u>佐野 公宣</u>
		施 設 管 理 担 当 課 長	<u>岡田 博</u>
		収 集 業 務 課 長	西山 聡之
	大磯町	産 業 環 境 部 長	加藤 敦
		環 境 課 長	片倉 育洋
		美 化 セ ン タ ー 所 長	<u>露木 利光</u>
	二宮町	都 市 部 長	椎野 文彦
		生 活 環 境 課 長	和田 隆彦
平塚市 (事務局)	環 境 施 設 課 課 長 代 理	五島 秀和	
	環 境 施 設 課 主 任	<u>高澤 晃</u>	
	環 境 施 設 課 主 事	井坂 元紀	
	環 境 施 設 課 主 事	竹内 茂高	
大磯町	環 境 課 廃 棄 物 係 長	上遠野 聡	
二宮町	生 活 環 境 課 副 主 幹	二宮 浩久	

ごみ焼却施設の整備運営に係る費用負担について(平成29年度清算分)

1 ごみ焼却施設の運営に係る費用負担(平成29年度清算)

運営費

<支出済額>

区 分		H29年度	
費 用	処理費用	502,408,851円	
	環境事業センター処理費(可燃ごみ・粗大ごみ処理費)	502,408,851円	
収 入	控除収入	424,679,110円	
	収益		
	手数料	平塚市分手数料相当額	395,453,430円
		大磯町分手数料相当額	29,225,680円
計 (-)		77,729,741円	

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

ア 運営費を処理量割(50%)と処理人口割(50%)で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成29年度負担金

<清算額>

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	63,123t	62,969t	62,892t	188,984t	83.03%
大磯町	7,159t	7,598t	7,400t	22,157t	9.73%
二宮町	5,265t	5,505t	5,702t	16,472t	7.24%
計	75,547t	76,072t	75,994t	227,613t	100.00%

処理量割に用いる数値は、焼却施設で処理される可燃ごみ及び可燃粗大ごみ量

イ 処理人口割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	257,200人	258,227人	258,126人	773,553人	81.05%
大磯町	32,439人	31,550人	31,467人	95,456人	10.00%
二宮町	28,767人	28,378人	28,244人	85,389人	8.95%
計	318,406人	318,155人	317,837人	954,398人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	208,575,034円	24,442,191円	18,187,200円	251,204,425円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	203,601,187円	25,120,443円	22,482,796円	251,204,426円
処理費に係る負担 C (A+B)	412,176,221円	49,562,634円	40,669,996円	502,408,851円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	-	-
収益 E	-	-	-	-
手数料 F	395,453,430円	29,225,680円	0円	424,679,110円
控除収入 G (E+F)	395,453,430円	29,225,680円	0円	424,679,110円
負担額 H (C+D-G)	16,722,791円	20,336,954円	40,669,996円	77,729,741円
平成29年度中負担額 J	-	24,963,689円	42,865,857円	前年度清算額除く
清算額 H-J	-	4,626,735円	2,195,861円	

し尿処理に係る費用負担について（平成29年度清算分）

1 し尿処理に係る費用負担（平成29年度清算）

運営費

< 支出済額 >

区 分		H29年度
費 用	処理費用	117,819,173円
	大磯町し尿処理施設処理費	114,634,373円
	環境事業センター処理費（し尿処理可燃残渣処理費）	3,184,800円
収 入	控除収入	0円
	収益	
	手数料	
計（ - ）		117,819,173円

費用負担の考え方

（1）費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50％）と処理人口割（50％）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

（2）負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

（3）負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成29年度負担金

< 清算額 >

（1）負担割合

ア 処理量割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	7,731t	7,673t	7,660t	23,064t	47.95%
大磯町	8,502t	8,574t	7,958t	25,034t	52.05%
計	16,233t	16,247t	15,618t	48,098t	100.00%

イ 処理人口割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	11,772人	13,038人	12,052人	36,862人	47.06%
大磯町	14,801人	14,044人	12,622人	41,467人	52.94%
計	26,573人	27,082人	24,674人	78,329人	100.00%

（2）負担金額

区分	平塚市	大磯町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	28,247,147円	30,662,440円	58,909,587円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	27,722,851円	31,186,735円	58,909,586円
処理費に係る負担 C (A+B)	55,969,998円	61,849,175円	117,819,173円
広域他市町で処理した費用 D	3,184,800円	3,184,800円	0円
収益 E	0円	0円	0円
手数料 F	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	0円	0円	0円
負担額 H (C+D-G)	52,785,198円	65,033,975円	117,819,173円
平成29年度中負担額 J	53,336,860円	-	前年度清算額除く
清算額 H-J	551,662円	-	

資源物の処理に係る費用負担について（平成29年度清算分）

1 容器包装プラスチックの処理に係る費用負担（平成29年度清算） 運営費

< 支出済額 >

区 分		H29年度	
費 用	処理費用	89,894,518円	
	リサイクルプラザ処理費	87,923,869円	
	環境事業センター処理費（リサイクルプラザ可燃残渣処理費）	441,590円	
	破碎処理場・最終処分場処理費（リサイクルプラザ不燃残渣処理費）	1,529,059円	
収 入	控除収入	7,645,675円	
	収益	再商品化合理化拠出金	7,645,675円
	手数料		
計（ - ）		82,248,843円	

費用負担の考え方

（1）費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。
- ウ 当該年度前3年間の処理量が把握できない場合は、当該年度を含めて把握できる処理量で平均する。

（2）負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

（3）負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成29年度負担金

< 清算額 >

（1）負担割合

ア 処理量割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	2,951t	3,024t	2,950t	8,925t	86.27%
大磯町	479t	474t	467t	1,420t	13.73%
計	3,430t	3,498t	3,417t	10,345t	100.00%

イ 処理人口割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	257,200人	258,227人	258,126人	773,553人	89.02%
大磯町	32,439人	31,550人	31,467人	95,456人	10.98%
計	289,639人	289,777人	289,593人	869,009人	100.00%

（2）負担金額

区分	平塚市	大磯町	計
処理量割 A（1/2×処理量割合）	38,776,000円	6,171,259円	44,947,259円
処理人口割 B（1/2×人口割合）	40,012,050円	4,935,209円	44,947,259円
処理費に係る負担 C（A+B）	78,788,050円	11,106,468円	89,894,518円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	0円
収益 E	6,595,924円	1,049,751円	7,645,675円
手数料 F	-	-	0円
控除収入 G（E+F）	6,595,924円	1,049,751円	7,645,675円
負担額 H（C+D-G）	72,192,126円	10,056,717円	82,248,843円
平成29年度中負担額 J	-	10,253,042円	前年度清算額除く
清算額 H-J	-	196,325円	

2 ペットボトルの処理に係る費用負担（平成29年度清算）

運営費

< 支出済額 >

区 分		H29年度	
費 用	処理費用	75,963,861円	
	リサイクルプラザ処理費	75,428,988円	
	環境事業センター処理費（リサイクルプラザ可燃残渣処理費）	127,124円	
	破砕処理場・最終処分場処理費（リサイクルプラザ不燃残渣処理費）	407,749円	
収 入	控除収入	40,707,737円	
	収益	再商品化合理化拠出金	279,015円
		売払収入	40,428,722円
	手数料		
計（ - ）		35,256,124円	

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成29年度負担金

< 清算額 >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	917t	934t	888t	2,739t	90.46%
大磯町	95t	96t	98t	289t	9.54%
計	1,012t	1,030t	986t	3,028t	100.00%

イ 処理人口割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	257,200人	258,227人	258,126人	773,553人	89.02%
大磯町	32,439人	31,550人	31,467人	95,456人	10.98%
計	289,639人	289,777人	289,593人	869,009人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	34,358,454円	3,623,476円	37,981,930円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	33,811,515円	4,170,416円	37,981,931円
処理費に係る負担 C (A+B)	68,169,969円	7,793,892円	75,963,861円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	0円
収益 E	36,824,219円	3,883,518円	40,707,737円
手数料 F	-	-	0円
控除収入 G (E+F)	36,824,219円	3,883,518円	40,707,737円
負担額 H (C+D-G)	31,345,750円	3,910,374円	35,256,124円
平成29年度中負担額 J	-	5,285,143円	前年度清算額除く
清算額 H-J	-	1,374,769円	

3 ビンの処理に係る費用負担（平成29年度清算）

運営費

< 支出済額 >

区 分		H29年度
費 用	処理費用	82,424,884円
	リサイクルプラザ処理費	81,111,118円
	環境事業センター処理費（リサイクルプラザ可燃残渣処理費）	294,393円
	破砕処理場・最終処分場処理費（リサイクルプラザ不燃残渣処理費）	1,019,373円
収 入	控除収入	0円
	再商品化合理化拠出金	-
	収益	
	手数料	
計（ - ）		82,424,884円

費用負担の考え方

（1）費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

（2）負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

（3）負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成29年度負担金

< 清算額 >

（1）負担割合

ア 処理量割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	1,901t	1,910t	1,840t	5,651t	79.91%
大磯町	262t	262t	256t	780t	11.03%
二宮町	210t	218t	213t	641t	9.06%
計	2,373t	2,390t	2,309t	7,072t	100.00%

イ 処理人口割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	257,200人	258,227人	258,126人	773,553人	81.05%
大磯町	32,439人	31,550人	31,467人	95,456人	10.00%
二宮町	28,767人	28,378人	28,244人	85,389人	8.95%
計	318,406人	318,155人	317,837人	954,398人	100.00%

（2）負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	32,932,863円	4,545,732円	3,733,847円	41,212,442円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	33,402,684円	4,121,244円	3,688,514円	41,212,442円
処理費に係る負担 C (A+B)	66,335,547円	8,666,976円	7,422,361円	82,424,884円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	-	0円
収益 E	-	-	-	0円
手数料 F	-	-	-	0円
控除収入 G (E+F)	0円	0円	0円	0円
負担額 H (C+D-G)	66,335,547円	8,666,976円	7,422,361円	82,424,884円
平成29年度中負担額 J	-	8,949,463円	7,666,095円	前年度清算額除く
清算額 H-J	-	282,487円	243,734円	

4 缶の処理に係る費用負担（平成29年度清算）

運営費

< 支出済額 >

区 分		H29年度
費 用	処理費用	75,825,292円
	リサイクルプラザ処理費	75,175,099円
	環境事業センター処理費（リサイクルプラザ可燃残渣処理費）	140,506円
	破砕処理場・最終処分場処理費（リサイクルプラザ不燃残渣処理費）	509,687円
収 入	控除収入	81,919,857円
	収益	81,919,857円
	手数料	
計（ - ）		6,094,565円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成29年度負担金

< 清算額 >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	964t	948t	922t	2,834t	83.87%
大磯町	111t	108t	104t	323t	9.56%
二宮町	61t	82t	79t	222t	6.57%
計	1,136t	1,138t	1,105t	3,379t	100.00%

イ 処理人口割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	257,200人	258,227人	258,126人	773,553人	81.05%
大磯町	32,439人	31,550人	31,467人	95,456人	10.00%
二宮町	28,767人	28,378人	28,244人	85,389人	8.95%
計	318,406人	318,155人	317,837人	954,398人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	31,797,335円	3,624,449円	2,490,861円	37,912,645円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	30,728,200円	3,791,265円	3,393,182円	37,912,647円
処理費に係る負担 C (A+B)	62,525,535円	7,415,714円	5,884,043円	75,825,292円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	-	0円
収益 E	68,706,184円	7,831,538円	5,382,135円	81,919,857円
手数料 F	0円	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	68,706,184円	7,831,538円	5,382,135円	81,919,857円
負担額 H (C+D-G)	6,180,649円	415,824円	501,908円	6,094,565円
平成29年度中負担額 J	-	1,187,762円	1,638,967円	前年度清算額除く
清算額 H-J	-	1,603,586円	1,137,059円	

不燃ごみ及び粗大ごみの処理に係る費用負担について（平成29年度清算分）

1 不燃ごみ及び粗大ごみの処理に係る費用負担（平成29年度清算）

運営費

< 支出済額 >

区 分		H29年度	
費 用	処理費用	258,258,173円	
	粗大ごみ破碎処理場処理費	133,919,810円	
	最終処分場処理費	98,781,425円	
	環境事業センター処理費（破碎処理場可燃残渣処理費）	25,556,938円	
	蛍光管外部処理費	472,878円	
収 入	控除収入	32,420,960円	
	収益	資源物売り払い収入	14,801,590円
	手数料	平塚市分手数料相当額	17,619,370円
計（ - ）		225,837,213円	

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。
- ウ 当該年度前3年間の処理量が把握できない場合は、当該年度を含めて把握できる処理量で平均する。
- エ 蛍光管の外部処理費は、当該年度の蛍光管処理量で按分する。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成29年度負担金

< 清算額 >

(1) 負担割合（蛍光管外部処理を除く）

ア 処理量割

	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	4,564t	4,466t	9,030t	81.38%
大磯町	552t	552t	1,104t	9.95%
二宮町	517t	445t	962t	8.67%
計	5,633t	5,463t	11,096t	100.00%

イ 処理人口割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	257,200人	258,227人	258,126人	773,553人	81.05%
大磯町	32,439人	31,550人	31,467人	95,456人	10.00%
二宮町	28,767人	28,378人	28,244人	85,389人	8.95%
計	318,406人	318,155人	317,837人	954,398人	100.00%

(2) 負担金額（蛍光管外部処理費除く）

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	105,085,251円	12,848,344円	11,195,492円	129,129,087円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	104,659,124円	12,912,909円	11,557,053円	129,129,086円
処理費に係る負担 C (A+B)	209,744,375円	25,761,253円	22,752,545円	258,258,173円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	-	-
収益 E	12,045,534円	1,472,758円	1,283,298円	14,801,590円
手数料 F	17,619,370円	0円	0円	17,619,370円
控除収入 G (E+F)	29,664,904円	1,472,758円	1,283,298円	32,420,960円
負担額 H (C+D-G)	180,079,471円	24,288,495円	21,469,247円	225,837,213円
平成29年度中負担額 J	-	26,827,232円	24,545,791円	前年度清算額除く
清算額 H-J	-	2,538,737円	3,076,544円	

(3) 蛍光管外部搬出負担割合
ア 処理量割

			H29年度	計	負担割合
平塚市			1,760kg	1,760kg	42.21%
大磯町			2,410kg	2,410kg	57.79%
計			4,170kg	4,170kg	100.00%

処理量割は、平塚市、大磯町から破碎処理場に搬入された蛍光管量
処理量割の総量は、搬出量と同一としてある

(4) 蛍光管外部搬出負担金額

区分	平塚市	大磯町	計	
処理量割 A	199,602円	273,276円	472,878円	
控除収入 G	0円	0円	0円	
負担額 H (A-G)	199,602円	273,276円	472,878円	
平成29年度中負担額 J	-	357,031円		前年度清算額除く
清算額 H-J	-	83,755円		

剪定枝資源化施設の整備運営に係る費用負担について（平成29年度清算分）

1 剪定枝資源化施設の運営に係る費用負担（平成29年度清算）

運営費

< 支出済額 >

区 分		H29年度
費 用	処理費用	64,933,470円
	剪定枝資源化施設処理費（剪定枝処理費）	64,926,780円
	環境事業センター処理費（剪定枝資源化施設可燃残渣処理費）	6,690円
	破碎処理場・最終処分場処理費（剪定枝資源化施設不燃残渣処理費）	0円
収 入	控除収入	0円
	収益	
	手数料	
計（ - ）		64,933,470円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。
- ウ 当該年度前3年間の処理量が把握できない場合は、当該年度を含めて把握できる処理量で平均する。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成29年度負担金

< 清算額 >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	808t	1,159t	1,967t	81.25%
大磯町	60t	116t	176t	7.27%
二宮町	84t	194t	278t	11.48%
計	952t	1,469t	2,421t	100.00%

イ 処理人口割

	H26年度	H27年度	H28年度	計	負担割合
平塚市	257,200人	258,227人	258,126人	773,553人	81.05%
大磯町	32,439人	31,550人	31,467人	95,456人	10.00%
二宮町	28,767人	28,378人	28,244人	85,389人	8.95%
計	318,406人	318,155人	317,837人	954,398人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	26,379,222円	2,360,332円	3,727,181円	32,466,735円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	26,314,289円	3,246,674円	2,905,772円	32,466,735円
処理費に係る負担 C (A+B)	52,693,511円	5,607,006円	6,632,953円	64,933,470円
広域他市町で処理した費用 D	6,690円	-	6,690円	0円
収益 E	0円	0円	0円	0円
手数料 F	0円	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	0円	0円	0円	0円
負担額 H (C+D-G)	52,686,821円	5,607,006円	6,639,643円	64,933,470円
平成29年度中負担額 J	55,839,841円	5,486,753円	-	前年度清算額除く
清算額 H-J	3,153,020円	120,253円	-	

令和元年度 ごみ焼却施設の整備運営に係る費用負担について（案）

1 ごみ焼却施設の運営に係る費用負担（平成30年度清算） 運営費

< 支出予定額 >

区 分		H30年度
費 用	処理費用	506,474,603円
	環境事業センター処理費（可燃ごみ・粗大ごみ処理費）	506,474,603円
	広域他市町で処理した費用	1,299,610円
収 入	控除収入	326,664,000円
	収益	
	手数料 平塚市分手数料相当額	326,664,000円
計（+ -）		181,110,213円

費用負担の考え方

（1）費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

（2）負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

（3）負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成30年度負担金

< 清算見込み >

（1）負担割合

ア 処理量割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	62,969t	62,892t	61,906t	187,767t	82.66%
大磯町	7,598t	7,400t	7,481t	22,479t	9.90%
二宮町	5,505t	5,702t	5,703t	16,910t	7.44%
計	76,072t	75,994t	75,090t	227,156t	100.00%

処理量割に用いる数値は、焼却施設で処理される可燃ごみ及び可燃粗大ごみ量

イ 処理人口割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	258,227人	258,126人	258,439人	774,792人	81.23%
大磯町	31,550人	31,467人	31,449人	94,466人	9.90%
二宮町	28,378人	28,244人	28,010人	84,632人	8.87%
計	318,155人	317,837人	317,898人	953,890人	100.00%

（2）負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A（1/2×処理量割合）	209,325,953円	25,070,493円	18,840,855円	253,237,301円
処理人口割 B（1/2×人口割合）	205,704,660円	25,070,493円	22,462,149円	253,237,302円
処理費に係る負担 C（A+B）	415,030,613円	50,140,986円	41,303,004円	506,474,603円
広域他市町で処理した費用 D	-	1,299,610円	-	1,299,610円
収益 E	0円	0円	0円	0円
手数料 F	326,664,000円	0円	0円	326,664,000円
控除収入 G（E+F）	326,664,000円	0円	0円	326,664,000円
負担額 H（C+D-G）	88,366,613円	51,440,596円	41,303,004円	181,110,213円
平成30年度中負担額 J	-	51,238,006円	41,227,033円	前年度清算額除く

2 ごみ焼却施設の運営に係る費用負担（令和元年度）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		R元年度
費 用	処理費用	514,692,441円
	環境事業センター処理費（可燃ごみ・粗大ごみ処理費）	514,692,441円
	広域他市町で処理した費用	2,378,457円
収 入	控除収入	394,970,400円
	収益	
	手数料	平塚市分手数料相当額 394,970,400円
計（+ -）		122,100,498円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

令和元年度負担金

< 負担予定額 >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	62,892t	61,906t	61,906t	186,704t	82.55%
大磯町	7,400t	7,481t	7,481t	22,362t	9.89%
二宮町	5,702t	5,703t	5,703t	17,108t	7.56%
計	75,994t	75,090t	75,090t	226,174t	100.00%

処理量割に用いる数値は、焼却施設で処理される可燃ごみ及び可燃粗大ごみ量
平成30年度は実績数値が確定していないため、平成29年度と同値

イ 処理人口割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	258,126人	258,439人	258,004人	774,569人	81.27%
大磯町	31,467人	31,449人	31,467人	94,383人	9.90%
二宮町	28,244人	28,010人	27,919人	84,173人	8.83%
計	317,837人	317,898人	317,390人	953,125人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	212,439,305円	25,451,541円	19,455,374円	257,346,220円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	209,145,274円	25,477,276円	22,723,671円	257,346,221円
処理費に係る負担 C (A+B)	421,584,579円	50,928,817円	42,179,045円	514,692,441円
広域他市町で処理した費用 D	-	2,378,457円	-	2,378,457円
収益 E	0円	0円	0円	0円
手数料 F	394,970,400円	0円	0円	394,970,400円
控除収入 G (E+F)	394,970,400円	0円	0円	394,970,400円
負担額 H (C+D-G)	26,614,179円	53,307,274円	42,179,045円	122,100,498円

令和元年度 し尿処理に係る費用負担について（案）

1 し尿処理に係る費用負担（平成30年度清算）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		H30年度
費 用	処理費用	129,823,848円
	大磯町し尿処理施設処理費	126,298,240円
	環境事業センター処理費（し尿処理可燃残渣処理費）	3,525,608円
収 入	控除収入	0円
	収益	
	手数料	
計（ - ）		129,823,848円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50％）と処理人口割（50％）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成30年度負担金

< 清算見込み >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	7,673t	7,660t	7,185t	22,518t	48.42%
大磯町	8,574t	7,958t	7,453t	23,985t	51.58%
計	16,247t	15,618t	14,638t	46,503t	100.00%

イ 処理人口割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	13,038人	12,052人	11,529人	36,619人	48.61%
大磯町	14,044人	12,622人	12,050人	38,716人	51.39%
計	27,082人	24,674人	23,579人	75,335人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	31,430,354円	33,481,570円	64,911,924円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	31,553,686円	33,358,238円	64,911,924円
処理費に係る負担 C (A+B)	62,984,040円	66,839,808円	129,823,848円
広域他市町で処理した費用 D	3,525,608円	3,525,608円	0円
収益 E	0円	0円	0円
手数料 F	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	0円	0円	0円
負担額 H (C+D-G)	59,458,432円	70,365,416円	129,823,848円
平成30年度中負担額 J	59,451,941円	-	前年度清算額除く

2 し尿処理に係る費用負担（令和元年度）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		R元年度
費 用	処理費用	111,132,908円
	大磯町し尿処理施設処理費	107,870,242円
	環境事業センター処理費（し尿処理可燃残渣処理費）	3,262,666円
収 入	控除収入	0円
	収益	
	手数料	
計（ - ）		111,132,908円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

令和元年度負担金

< 負担予定額 >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	7,660t	7,185t	7,185t	22,030t	49.07%
大磯町	7,958t	7,453t	7,453t	22,864t	50.93%
計	15,618t	14,638t	14,638t	44,894t	100.00%

平成30年度は実績数値が確定していないため、平成29年度と同値

イ 処理人口割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	12,052人	11,529人	11,529人	35,110人	48.88%
大磯町	12,622人	12,050人	12,050人	36,722人	51.12%
計	24,674人	23,579人	23,579人	71,832人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	27,266,459円	28,299,995円	55,566,454円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	27,160,883円	28,405,571円	55,566,454円
処理費に係る負担 C (A+B)	54,427,342円	56,705,566円	111,132,908円
広域他市町で処理した費用 D	3,262,666円	3,262,666円	0円
収益 E	0円	0円	0円
手数料 F	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	0円	0円	0円
負担額 H (C+D-G)	51,164,676円	59,968,232円	111,132,908円

令和元年度 資源物の処理に係る費用負担について（案）

1 ピンの処理に係る費用負担（平成30年度清算）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		H30年度	
費 用	処理費用	84,117,652円	
	リサイクルプラザ処理費	82,720,175円	
	環境事業センター処理費（リサイクルプラザ可燃残渣処理費）	319,904円	
	破砕処理場・最終処分場処理費（リサイクルプラザ不燃残渣処理費）	1,077,573円	
収 入	控除収入	0円	
	収益	再商品化合理化拠出金	0円
	手数料		
計（ - ）		84,117,652円	

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成30年度負担金

< 清算見込み >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	1,910t	1,840t	1,802t	5,552t	79.83%
大磯町	262t	256t	248t	766t	11.01%
二宮町	218t	213t	206t	637t	9.16%
計	2,390t	2,309t	2,256t	6,955t	100.00%

イ 処理人口割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	258,227人	258,126人	258,439人	774,792人	81.23%
大磯町	31,550人	31,467人	31,449人	94,466人	9.90%
二宮町	28,378人	28,244人	28,010人	84,632人	8.87%
計	318,155人	317,837人	317,898人	953,890人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	33,575,561円	4,630,677円	3,852,588円	42,058,826円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	34,164,384円	4,163,824円	3,730,618円	42,058,826円
処理費に係る負担 C (A+B)	67,739,945円	8,794,501円	7,583,206円	84,117,652円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	-	0円
収益 E	0円	0円	0円	0円
手数料 F	0円	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	0円	0円	0円	0円
負担額 H (C+D-G)	67,739,945円	8,794,501円	7,583,206円	84,117,652円
平成30年度中負担額 J	-	8,807,118円	7,595,824円	前年度清算額除く

2 ビンの処理に係る費用負担（令和元年度）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		R元年度
費 用	処理費用	73,680,566円
	リサイクルプラザ処理費	72,088,096円
	環境事業センター処理費（リサイクルプラザ可燃残渣処理費）	322,154円
	破砕処理場・最終処分場処理費（リサイクルプラザ不燃残渣処理費）	1,270,316円
収 入	控除収入	273,000円
	再商品化合理化拠出金	273,000円
	収益	
	手数料	
計（ - ）		73,407,566円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

令和元年度負担金

令和元年度負担金

< 負担予定額 >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	1,840t	1,802t	1,802t	5,444t	79.81%
大磯町	256t	248t	248t	752t	11.03%
二宮町	213t	206t	206t	625t	9.16%
計	2,309t	2,256t	2,256t	6,821t	100.00%

平成30年度は実績数値が確定していないため、平成29年度と同値

イ 処理人口割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	258,126人	258,439人	258,004人	774,569人	81.27%
大磯町	31,467人	31,449人	31,467人	94,383人	9.90%
二宮町	28,244人	28,010人	27,919人	84,173人	8.83%
計	317,837人	317,898人	317,390人	953,125人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	29,402,230円	4,063,483円	3,374,570円	36,840,283円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	29,940,098円	3,647,188円	3,252,997円	36,840,283円
処理費に係る負担 C (A+B)	59,342,328円	7,710,671円	6,627,567円	73,680,566円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	-	0円
収益 E	217,881円	30,112円	25,007円	273,000円
手数料 F	0円	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	217,881円	30,112円	25,007円	273,000円
負担額 H (C+D-G)	59,124,447円	7,680,559円	6,602,560円	73,407,566円

3 缶の処理に係る費用負担（平成30年度清算）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		H30年度
費 用	処理費用	77,466,869円
	リサイクルプラザ処理費	76,774,795円
	環境事業センター処理費（リサイクルプラザ可燃残渣処理費）	153,287円
	破碎処理場・最終処分場処理費（リサイクルプラザ不燃残渣処理費）	538,787円
収 入	控除収入	64,635,000円
	収益	64,635,000円
	手数料	
計（ - ）		12,831,869円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50％）と処理人口割（50％）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成30年度負担金

< 清算見込み >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	948t	922t	916t	2,786t	83.49%
大磯町	108t	104t	100t	312t	9.35%
二宮町	82t	79t	78t	239t	7.16%
計	1,138t	1,105t	1,094t	3,337t	100.00%

イ 処理人口割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	258,227人	258,126人	258,439人	774,792人	81.23%
大磯町	31,550人	31,467人	31,449人	94,466人	9.90%
二宮町	28,378人	28,244人	28,010人	84,632人	8.87%
計	318,155人	317,837人	317,898人	953,890人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	32,338,544円	3,621,576円	2,773,314円	38,733,434円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	31,463,169円	3,834,610円	3,435,656円	38,733,435円
処理費に係る負担 C (A+B)	63,801,713円	7,456,186円	6,208,970円	77,466,869円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	-	0円
収益 E	53,963,761円	6,043,373円	4,627,866円	64,635,000円
手数料 F	0円	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	53,963,761円	6,043,373円	4,627,866円	64,635,000円
負担額 H (C+D-G)	9,837,952円	1,412,813円	1,581,104円	12,831,869円
平成30年度中負担額 J	-	1,389,502円	1,578,513円	前年度清算額除く

4 缶の処理に係る費用負担（令和元年度）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		R元年度
費 用	処理費用	70,358,889円
	リサイクルプラザ処理費	69,596,326円
	環境事業センター処理費（リサイクルプラザ可燃残渣処理費）	157,650円
	破砕処理場・最終処分場処理費（リサイクルプラザ不燃残渣処理費）	604,913円
収 入	控除収入	81,919,000円
	収益	
	売払収入	81,919,000円
	手数料	
計（ - ）		11,560,111円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50％）と処理人口割（50％）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

令和元年度負担金

< 負担予定額 >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	922t	916t	916t	2,754t	83.63%
大磯町	104t	100t	100t	304t	9.23%
二宮町	79t	78t	78t	235t	7.14%
計	1,105t	1,094t	1,094t	3,293t	100.00%

平成30年度は実績数値が確定していないため、平成29年度と同値

イ 処理人口割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	258,126人	258,439人	258,004人	774,569人	81.27%
大磯町	31,467人	31,449人	31,467人	94,383人	9.90%
二宮町	28,244人	28,010人	27,919人	84,173人	8.83%
計	317,837人	317,898人	317,390人	953,125人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	29,420,569円	3,247,063円	2,511,812円	35,179,444円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	28,590,335円	3,482,765円	3,106,345円	35,179,445円
処理費に係る負担 C (A+B)	58,010,904円	6,729,828円	5,618,157円	70,358,889円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	-	0円
収益 E	68,508,860円	7,561,124円	5,849,016円	81,919,000円
手数料 F	0円	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	68,508,860円	7,561,124円	5,849,016円	81,919,000円
負担額 H (C+D-G)	10,497,956円	831,296円	230,859円	11,560,111円

令和元年度 不燃ごみ及び粗大ごみの処理に係る費用負担について（案）

1 不燃ごみ及び粗大ごみの処理に係る費用負担（平成30年度清算）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		H30年度	
費 用	処理費用	267,728,065円	
	粗大ごみ破碎処理場処理費	137,524,808円	
	最終処分場処理費	103,754,130円	
	環境事業センター処理費（破碎処理場可燃残渣処理費）	26,449,127円	
	広域他市町で処理した費用	783,691円	
	蛍光管外部処理費	777,600円	
収 入	控除収入	24,724,800円	
	収益	資源物売り払い収入	9,072,000円
	手数料	平塚市分手数料相当額	15,652,800円
計（+ -）		243,786,956円	

費用負担の考え方

（1）費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。
- ウ 蛍光管の外部処理費は、当該年度の蛍光管処理量で按分する。

（2）負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

（3）負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成30年度負担金

< 清算見込み >

（1）負担割合（蛍光管外部処理を除く）

ア 処理量割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	4,564t	4,466t	4,110t	13,140t	81.28%
大磯町	552t	555t	541t	1,648t	10.20%
二宮町	517t	445t	416t	1,378t	8.52%
計	5,633t	5,466t	5,067t	16,166t	100.00%

イ 処理人口割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	258,227人	258,126人	258,439人	774,792人	81.23%
大磯町	31,550人	31,467人	31,449人	94,466人	9.90%
二宮町	28,378人	28,244人	28,010人	84,632人	8.87%
計	318,155人	317,837人	317,898人	953,890人	100.00%

（2）負担金額（蛍光管外部処理費除く）

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A（1/2×処理量割合）	108,804,686円	13,654,131円	11,405,216円	133,864,033円
処理人口割 B（1/2×人口割合）	108,737,753円	13,252,539円	11,873,740円	133,864,032円
処理費に係る負担 C（A+B）	217,542,439円	26,906,670円	23,278,956円	267,728,065円
広域他市町で処理した費用 D	-	783,691円	-	783,691円
収益 E	7,373,722円	925,344円	772,934円	9,072,000円
手数料 F	15,652,800円	0円	0円	15,652,800円
控除収入 G（E+F）	23,026,522円	925,344円	772,934円	24,724,800円
負担額 H（C+D-G）	194,515,917円	26,765,017円	22,506,022円	243,786,956円
平成30年度中負担額 J	-	26,552,870円	22,481,063円	前年度清算額を除く

(3) 蛍光管外部搬出負担割合
ア 処理量割

		H30年度	計	負担割合
平塚市		4,000 k g	4,000 k g	66.67%
大磯町		2,000 k g	2,000 k g	33.33%
計		6,000 k g	6,000 k g	100.00%

処理量割は、平塚市、大磯町から破碎処理場に搬入された蛍光管量
処理量割の総量は、搬出量と同一としてある

(4) 蛍光管外部搬出負担金額

区分	平塚市	大磯町	計
処理量割 A	518,426円	259,174円	777,600円
控除収入 G	0円	0円	0円
負担額 H(A-G)	518,426円	259,174円	777,600円
平成29年度中負担額 J	-	259,174円	前年度清算額除く

2 不燃ごみ及び粗大ごみの処理に係る費用負担（令和元年度）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		R元年度	
費 用	処理費用	306,509,190円	
	粗大ごみ破砕処理場処理費	150,021,449円	
	最終処分場処理費	130,316,146円	
	環境事業センター処理費（破砕処理場可燃残渣処理費）	26,171,595円	
	広域他市町で処理した費用	120,982円	
	蛍光管外部処理費	472,878円	
収 入	控除収入	24,878,400円	
	収益	資源物売払収入	9,156,000円
	手数料	平塚市分手数料相当額	15,722,400円
計（+ -）		281,751,772円	

費用負担の考え方

（1）費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。
- ウ 蛍光管の外部処理費は、当該年度の蛍光管処理量で按分する。

（2）負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

（3）負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

令和元年度負担金

< 負担予定額 >

（1）負担割合

ア 処理量割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	4,466t	4,110t	4,110t	12,686t	81.33%
大磯町	552t	541t	541t	1,634t	10.48%
二宮町	445t	416t	416t	1,277t	8.19%
計	5,463t	5,067t	5,067t	15,597t	100.00%

平成30年度は実績数値が確定していないため、平成29年度と同値

イ 処理人口割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	258,126人	258,439人	258,004人	774,569人	81.27%
大磯町	31,467人	31,449人	31,467人	94,383人	9.90%
二宮町	28,244人	28,010人	27,919人	84,173人	8.83%
計	317,837人	317,898人	317,390人	953,125人	100.00%

（2）負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	124,641,962円	16,061,082円	12,551,551円	153,254,595円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	124,550,009円	15,172,205円	13,532,381円	153,254,595円
処理費に係る負担 C (A+B)	249,191,971円	31,233,287円	26,083,932円	306,509,190円
広域他市町で処理した費用 D	-	120,982円	-	120,982円
収益 E	7,446,575円	959,549円	749,876円	9,156,000円
手数料 F	15,722,400円	0円	0円	15,722,400円
控除収入 G (E+F)	23,168,975円	959,549円	749,876円	24,878,400円
負担額 H (C+D-G)	226,022,996円	30,394,720円	25,334,056円	281,751,772円

(3) 蛍光管外部搬出負担割合
ア 処理量割

		R元年度	計	負担割合
平塚市		1,760 k g	1,760 k g	42.21%
大磯町		2,410 k g	2,410 k g	57.79%
計		4,170 k g	4,170 k g	100.00%

処理量割は実績に基づき算出した暫定値

(4) 蛍光管外部搬出負担金額

区分	平塚市	大磯町	計
処理量割 A	199,602円	273,276円	472,878円
控除収入 G	0円	0円	0円
負担額 H (A-G)	199,602円	273,276円	472,878円

令和元年度 剪定枝資源化施設の整備運営に係る費用負担について（案）

1 剪定枝資源化施設の整備運営に係る費用負担（平成30年度清算）
運営費

< 支出予定額 >

区 分		H30年度
費 用	処理費用	66,952,547円
	剪定枝資源化施設処理費（剪定枝処理費）	66,945,883円
	環境事業センター処理費（剪定枝資源化施設可燃残渣処理費）	6,664円
	破碎処理場・最終処分場処理費（剪定枝資源化施設不燃残渣処理費）	0円
収 入	控除収入	0円
	収益	
	手数料	
計（-）		66,952,547円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成30年度負担金

< 清算見込み >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	808t	1,159t	1,304t	3,271t	80.79%
大磯町	60t	116t	110t	286t	7.06%
二宮町	84t	194t	214t	492t	12.15%
計	952t	1,469t	1,628t	4,049t	100.00%

イ 処理人口割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
平塚市	258,227人	258,126人	258,439人	774,792人	81.23%
大磯町	31,550人	31,467人	31,449人	94,466人	9.90%
二宮町	28,378人	28,244人	28,010人	84,632人	8.87%
計	318,155人	317,837人	317,898人	953,890人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	27,045,481円	2,363,425円	4,067,367円	33,476,273円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	27,192,777円	3,314,151円	2,969,346円	33,476,274円
処理費に係る負担 C (A+B)	54,238,258円	5,677,576円	7,036,713円	66,952,547円
広域他市町で処理した費用 D	6,664円	-	6,664円	0円
収益 E	0円	0円	0円	0円
手数料 F	0円	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	0円	0円	0円	0円
負担額 H (C+D-G)	54,231,594円	5,677,576円	7,043,377円	66,952,547円
平成30年度中負担額 J	54,087,646円	5,828,219円	-	前年度精算額を除く

2 剪定枝資源化施設の整備運営に係る費用負担（令和元年度）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		R元年度
費 用	処理費用	67,997,896円
	剪定枝資源化施設処理費（剪定枝処理費）	67,991,042円
	環境事業センター処理費（剪定枝資源化施設可燃残渣処理費）	6,854円
	破砕処理場・最終処分場処理費（剪定枝資源化施設不燃残渣処理費）	0円
収 入	控除収入	0円
	収益	
	手数料	
計（ - ）		67,997,896円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

令和元年度負担金

< 負担予定額 >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	1,159t	1,304t	1,304t	3,767t	79.73%
大磯町	116t	110t	110t	336t	7.11%
二宮町	194t	214t	214t	622t	13.16%
計	1,469t	1,628t	1,628t	4,725t	100.00%

平成30年度は実績数値が確定していないため、平成29年度と同値

イ 処理人口割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
平塚市	258,126人	258,439人	258,004人	774,569人	81.27%
大磯町	31,467人	31,449人	31,467人	94,383人	9.90%
二宮町	28,244人	28,010人	27,919人	84,173人	8.83%
計	317,837人	317,898人	317,390人	953,125人	100.00%

(2) 負担金額

区分	平塚市	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	27,107,361円	2,417,325円	4,474,262円	33,998,948円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	27,630,945円	3,365,896円	3,002,107円	33,998,948円
処理費に係る負担 C (A+B)	54,738,306円	5,783,221円	7,476,369円	67,997,896円
広域他市町で処理した費用 D	6,854円	-	6,854円	0円
収益 E	0円	0円	0円	0円
手数料 F	0円	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	0円	0円	0円	0円
負担額 H (C+D-G)	54,731,452円	5,783,221円	7,483,223円	67,997,896円

令和元年度 リサイクルセンターの整備運営に関する費用負担について（案）

1 容器包装プラスチックの処理に係る費用負担（平成30年度清算）
運営費

< 支出予定額 >

区 分		H30年度
費 用	処理費用	39,062,214円
	リサイクルセンター処理費	37,345,789円
	環境事業センター処理費（リサイクルセンター可燃残渣処理費）	1,079,676円
	破碎処理場・最終処分場処理費（リサイクルセンター不燃残渣処理費）	636,749円
収 入	控除収入	1,499,962円
	再商品化合理化拠出金	1,499,962円
	収益	
	手数料	
計（ - ）		37,562,252円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。
- ウ 当該年度前3年間の処理量が把握できない場合は、当該年度を含めて把握できる処理量で平均する。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成30年度負担金

< 清算見込み >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H30年度	計	負担割合
大磯町	467t	467t	52.53%
二宮町	422t	422t	47.47%
計	889t	889t	100.00%

H30年度は実績数値が確定していないため、平成29年度と同値

イ 処理人口割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
大磯町	31,550人	31,467人	31,449人	94,466人	52.75%
二宮町	28,378人	28,244人	28,010人	84,632人	47.25%
計	59,928人	59,711人	59,459人	179,098人	100.00%

(2) 負担金額

区分	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	10,259,691円	9,271,416円	19,531,107円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	10,302,659円	9,228,448円	19,531,107円
処理費に係る負担 C (A+B)	20,562,350円	18,499,864円	39,062,214円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	0円
収益 E	787,930円	712,032円	1,499,962円
手数料 F	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	787,930円	712,032円	1,499,962円
負担額 H (C+D-G)	19,774,420円	17,787,832円	37,562,252円
平成30年度中負担額 J	-	17,787,832円	前年度清算額除く

2 容器包装プラスチックの処理に係る費用負担（令和元年度）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		R元年度
費 用	処理費用	29,400,408円
	リサイクルセンター処理費	27,291,667円
	環境事業センター処理費（リサイクルセンター可燃残渣処理費）	1,987,759円
	破砕処理場・最終処分場処理費（リサイクルセンター不燃残渣処理費）	120,982円
収 入	控除収入	
	収益	
	手数料	
計（ - ）		29,400,408円

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

ウ 当該年度前3年間の処理量が把握できない場合は、当該年度を含めて把握できる処理量で平均する。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

令和元年度負担金

< 負担予定額 >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H30年度	計	負担割合
大磯町	445t	445t	52.05%
二宮町	410t	410t	47.95%
計	855t	855t	100.00%

H30年度は実績数値が確定していないため、平成29年度と同値

イ 処理人口割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
大磯町	31,467人	31,449人	31,467人	94,383人	52.86%
二宮町	28,244人	28,010人	27,919人	84,173人	47.14%
計	31,467人	31,449人	31,467人	178,556人	100.00%

(2) 負担金額

区分	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	7,651,456円	7,048,748円	14,700,204円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	7,770,528円	6,929,676円	14,700,204円
処理費に係る負担 C (A+B)	15,421,984円	13,978,424円	29,400,408円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	0円
収益 E	0円	0円	0円
手数料 F	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	0円	0円	0円
負担額 H (C+D-G)	15,421,984円	13,978,424円	29,400,408円

3 ペットボトルの処理に係る費用負担（平成30年度清算）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		H30年度	
費 用	処理費用	37,712,665円	
	リサイクルセンター処理費	37,345,789円	
	環境事業センター処理費（リサイクルセンター可燃残渣処理費）	219,934円	
	破砕処理場・最終処分場処理費（リサイクルセンター不燃残渣処理費）	146,942円	
収 入	控除収入	4,336,840円	
	収益	再商品化合理化拠出金	10,141円
		ペットボトル売り払い収入	4,326,699円
	手数料		
計（ - ）		33,375,825円	

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

ア 運営費を処理量割（50%）と処理人口割（50%）で按分する。

イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。

ウ 当該年度前3年間の処理量が把握できない場合は、当該年度を含めて把握できる処理量で平均する。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。

イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

平成30年度負担金

< 清算見込み >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H30年度	計	負担割合
大磯町	98t	98t	53.26%
二宮町	86t	86t	46.74%
計	184t	184t	100.00%

H30年度は実績数値が確定していないため、平成29年度と同値

イ 処理人口割

	H27年度	H28年度	H29年度	計	負担割合
大磯町	31,550人	31,467人	31,449人	94,466人	52.75%
二宮町	28,378人	28,244人	28,010人	84,632人	47.25%
計	59,928人	59,711人	59,459人	179,098人	100.00%

(2) 負担金額

区分	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	10,042,883円	8,813,450円	18,856,333円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	9,946,715円	8,909,617円	18,856,332円
処理費に係る負担 C (A+B)	19,989,598円	17,723,067円	37,712,665円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	0円
収益 E	19,989,598円	17,723,067円	37,712,665円
手数料 F	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	19,989,598円	17,723,067円	37,712,665円
負担額 H (C+D-G)	0円	0円	0円
平成30年度中負担額 J	-	15,696,028円	前年度清算額除く

4 ペットボトルの処理に係る費用負担（令和元年度）

運営費

< 支出予定額 >

区 分		R元年度	
費 用	処理費用	27,345,365円	
	リサイクルセンター処理費	26,954,667円	
	環境事業センター処理費（リサイクルセンター可燃残渣処理費）	390,698円	
	破砕処理場・最終処分場処理費（リサイクルセンター不燃残渣処理費）	0円	
収 入	控除収入	4,005,000円	
	収益	再商品化合理化拠出金	5,000円
		売払収入	4,000,000円
	手数料		
計（ - ）		23,340,365円	

費用負担の考え方

(1) 費用負担割合

- ア 運営費を処理量割（50％）と処理人口割（50％）で按分する。
- イ 処理量割及び処理人口割は、当該年度前3年間の平均とする。
- ウ 当該年度前3年間の処理量が把握できない場合は、当該年度を含めて把握できる処理量で平均する。

(2) 負担金の請求

負担金の請求は、当該年度予定額に基づき四半期ごとに請求する。

(3) 負担金の清算

- ア 運営費及び処理量、処理人口の確定後、再算定し当該年度の負担額を確定する。
- イ 前年度清算額は、翌年度第2四半期において清算する。

令和元年度負担金

< 負担予定額 >

(1) 負担割合

ア 処理量割

	H30年度	計	負担割合
大磯町	85t	85t	50.30%
二宮町	84t	84t	49.70%
計	169t	169t	100.00%

H30年度は実績数値が確定していないため、平成29年度と同値

イ 処理人口割

	H28年度	H29年度	H30年度	計	負担割合
大磯町	31,467人	31,449人	31,467人	94,383人	52.86%
二宮町	28,244人	28,010人	27,919人	84,173人	47.14%
計	31,467人	31,449人	31,467人	178,556人	100.00%

(2) 負担金額

区分	大磯町	二宮町	計
処理量割 A (1/2×処理量割合)	6,877,359円	6,795,323円	13,672,682円
処理人口割 B (1/2×人口割合)	7,227,380円	6,445,303円	13,672,683円
処理費に係る負担 C (A+B)	14,104,739円	13,240,626円	27,345,365円
広域他市町で処理した費用 D	-	-	0円
収益 E	2,014,515円	1,990,485円	4,005,000円
手数料 F	0円	0円	0円
控除収入 G (E+F)	2,014,515円	1,990,485円	4,005,000円
負担額 H (C+D-G)	12,090,224円	11,250,141円	23,340,365円